

# レファレンスセンター報告

## インフルエンザ

世話人

感染研インフルエンザウイルス研究センター 小田切孝人

### コア地衛研:

山形県衛生研究所: 池田辰也

岩手県環境保健研究センター: 高橋雅輝

東京都健康安全研究センター: 新開敬行

大阪府立公衆衛生研究所: 加瀬哲男

山口県環境保健センター: 戸田昌一

福岡県保健環境研究所: 吉富秀亮、

○愛知県衛生研究所: 皆川洋子、安井善宏

### サポート地衛研:

北海道衛生研究所: 長野秀樹

横浜市衛生研究所: 川上千春

富山県衛生研究所: 滝澤剛則

堺市衛生研究所: 田中智之

沖縄県衛生環境研究所: 平良勝也

喜屋武尚子

# H24年度の活動報告

□ 6レファレンスセンターおよび5サポート地衛研によるインフルエンザウイルスPCR検査の第2回目外部精度管理試験(EQA)を実施した。

□ 全国地衛研へH5N1同定技術研究会の実施

(H24年9月5-14日 感染研村山庁舎6号棟6F)

□ 改変H5-RNA陽性コントロール(識別マーカー入り)

およびプローブの再配布

□ 全国地衛研のインフルエンザ検査・株サーベイランス

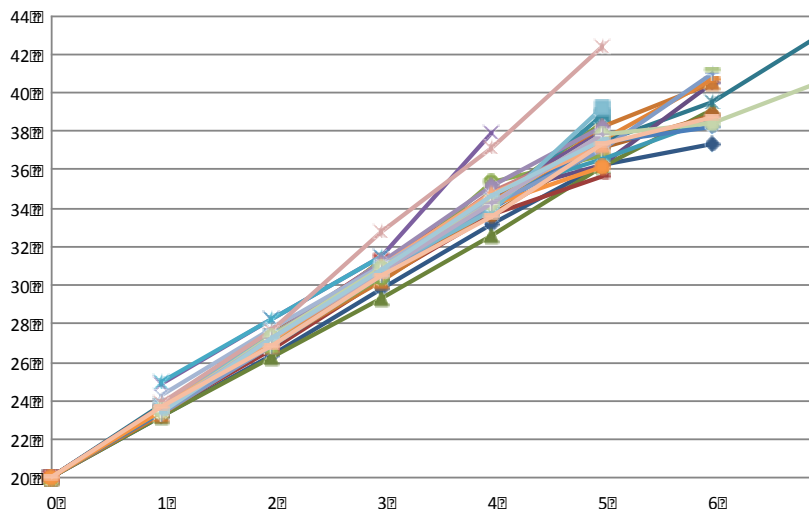
体制の現状把握

➤ 地衛研全国協議会会員79機関を対象にアンケート

調査を実施

# EQA試験的实施と問題点の抽出、改善指導によるPCR精度の向上が見られた

## 第1回EQAによる地衛研のPCR精度 (H23年度)

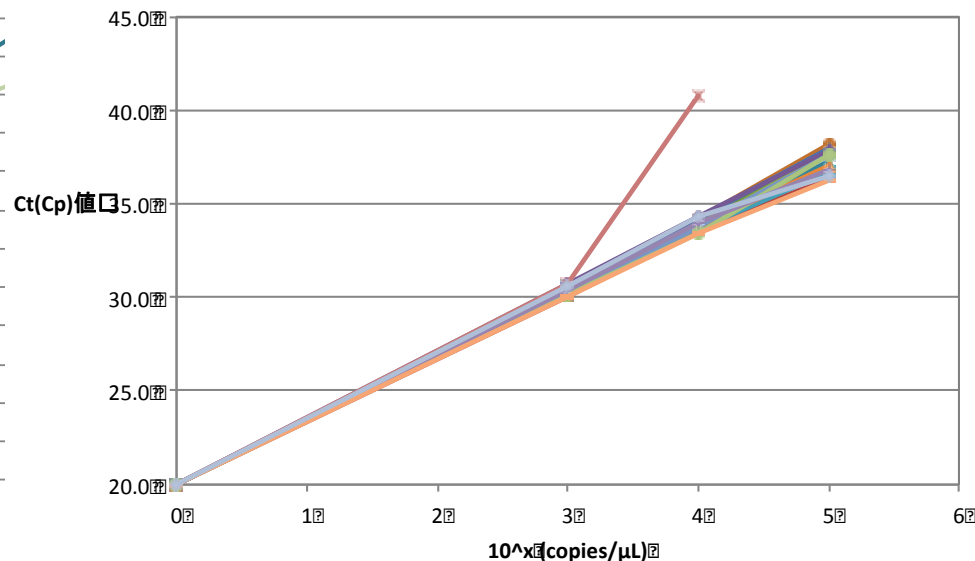


H5遺伝子検出のPCR感度は、各地衛研ごとに大きく異なっていた。全体的に低感度であった。



- 感度改善のためのPCR検査系の見直し
- 改善策を感染研からアドバイス

## 感染研による改善指導後の第2回EQAのPCR精度 (H24年度)



改善対応をすることにより、EQAに参加した地衛研のPCR検査感度が飛躍的に改善された。

- EQAを実施することで、地衛研のPCR検査技術・精度の確実な向上が見られた
- 全国地衛研へEQAを展開させることで、全国的な診断検査体制の強化が可能

# H24年度の活動報告

□ 6レファレンスセンターおよび5サポート地衛研によるインフルエンザウイルスPCR検査の第2回目外部精度管理試験(EQA)を実施した。

□ **全国地衛研へH5N1同定技術研究会の実施**

(H24年9月5-14日 感染研村山庁舎6号棟6F)

□ **改変H5-RNA陽性コントロール(識別マーカ入り)**

およびプローブの再配布

□ **全国地衛研のインフルエンザ検査・株サーベイランス**

**体制の現状把握**

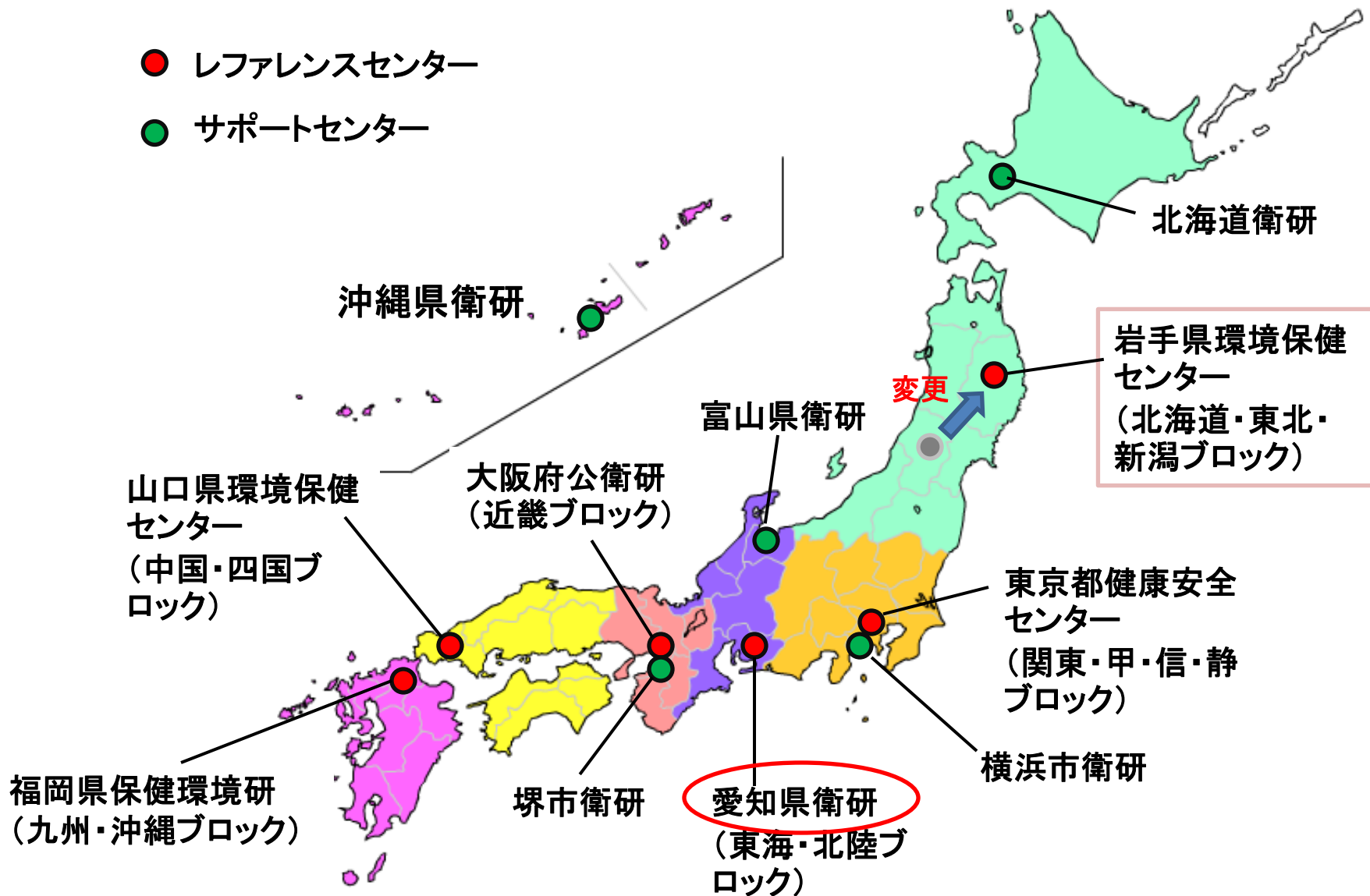
➤ **地衛研全国協議会会員79機関を対象にアンケート**

**調査を実施**

# インフルエンザレファレンスセンター (H25年度メンバー)

● レファレンスセンター

● サポートセンター



## H25年度の実施

レファレンスセンター・サポート地衛研会議で協議し確認した事項（会議開催：H25. 7月12日10:30-12:00）

### ○既に実施完了した項目

- 全国地衛研にA(H7N9)-PCR検査用プライマー、プローブ、陽性コントロールRNAの緊急配布（4月12日）。
- 識別マーカー入りの(H7N9)陽性コントロールの再配布（7月3日）

### ○実施予定の項目

- 全国地衛研によるA(H7N9)-PCR検査EQAの実施。
- 薬剤耐性株サーベイランスの継続  
TaqMan PCRで検出（地衛研）、感受性試験（感染研）